485 放射線による唾液腺機能障害の唾液腺シンチグラフイによる評価

陣之内正史、星 博昭、木原 康、小野誠治、
渡辺克司 (宮崎医大 放)

唾液腺シンチグラフイは唾液腺の腫瘍、炎症、シエーグレン症候群等の診断に有用とされている。今回、われわれは放射線による唾液腺機能障害を評価する目的で頭頸部の放射線照射例に唾液腺シンチグラフイを施行した。

対象は放射線治療が施行された頭頸部悪性腫瘍約40例で、治療前および3000～6000 radの照射後に検査を行なつた。撮影方法は、$^{99m}TcO_4^-$静注直後より、シンチカメラIVB (Searle Radiographics) にて3分毎、16コマ正面像の撮影を行ない、同時にシンチパック1200 (島津) にデータを収集した。また、静注30分後にレモン汁投与による味覚刺激も行なつた。25分後の画像から耳下腺、顎下腺、口腔の関心領域を設定し、各各のtime activity curveより、唾液腺のpeak count、刺激分泌率等のfactorを求め、唾液腺機能の定量的評価を行なつた。

486 Sialoscintigraphyによる治療評価の試み
―― Sjsに対するステロイド療法に関して ――

筒井重治，芝辻 洋，吉村 均，田中公輝，
浜田信夫（奈良医大，腫瘍放射線），土肥和紘
（同大，1内），伏見 至（済生会吹田）

われわれは前回，シェーグレン症候群の診断に対してsialoscintigraphy―peak time，酒石酸刺激による反応―が有用であることを報告した。現在，シェーグレン症候群に対する治療法は確立されていないが，今回ステロイド療法を施行し，その治療効果の評価にsialoscintigraphyが有効であったので報告する。対象は，ステロイド療法をうけたシェーグレン症候群20例である。方法は^{99m}Tc-pertechnetate 10mCiを静注し，50分間データを収録し，ただちに酒石酸を負荷し，種々のparameterを算出した。

peak timeに関しては，治療前後とも変化を示さない例が多かった。oral activity出現時間は短縮される傾向がみられた。治療前，sialographyにおけるRubin分類の高度障害例ほど，ステロイドによく反応し，酒石酸刺激反応の改善度が高くなる傾向がみられた。

487 Warthin腫瘍の唾液腺シンチグラフィ

橋本禎介、小須田茂、高木八重子、木下文雄、
久保敦司、橋本省三（慶大 放）
原口茂徳、村上 泰（慶大 耳）

$^{99m}TcO_4^-$による唾液腺シンチグラムにおいて耳下腺に陽性像を呈する疾患としてWarthin腫瘍、Oncocytomaなどがあるが、Warthin腫瘍以外は非常に稀であり、腫瘤に一致した陽性像が見られたらまず、Warthin腫瘍が考えられる。

昭和51年以来現在までに耳下腺腫瘍が疑われて唾液腺シンチグラフィを施行した460例の内、21例（4.6%）がWarthin腫瘍であった。全例手術にて確定診断されており、$^{99m}TcO_4^-$による唾液腺シンチグラムでは全例腫瘍に一致した陽性像を示し、レモン投与後の再スキャンではその陽性像はさらに明瞭となった。

^{67}Ga－シンチグラムでは一部の症例に陽性像が認められたが、随伴性炎症への^{67}Ga集積と思われる。

Warthin腫瘍は唾液腺シンチグラフィのみで病理組織診断まで可能であり、臨床上極めて有用な検査法と考えられる。

488 食道機能RI検査の一方法

畠山六郎、木内宗甫*、和田光功、楠本敏博、
石川演美、秋貞雅祥、（筑波大放科、耳鼻科*）

食道機能をRIを用いて評価しようという試みは今までにもいくつか報告されている。

我々は上部消化管バリウム検査に対応し，かつ，粘膜面の状態をある程度反映し得る一方法を考案し，その有用性を検討した。核種には^{99m}TcO_4を使用し，これに水20ml及びアラビアゴム3gを混合した。この液体はウベローデ法で12.0cStの動粘度で，約130%のバリウム懸濁液のそれに相当した。これを坐位で一口で嚥下せしめ，0.2sec/frameでシンチグラム撮影すると同時にシンチパック230を用いて20秒間データ収集を行った。得られたデータを用いて，食道入口部および噴門上部に関心領域を設定し，time－frame－histgramを作成した。これからこの関心領域間の到達，通過時間，数分割した各々の区域通過時間の解析は容易で，食道機能を評価するよい方法と考えられた。以上の検査後数mlの水にてwash outした後，静的シンチグラムを撮影した。この検査の有用性についてさらにシネ法による食道通過状態と比較検討し報告する。

Presented by Medical*Online